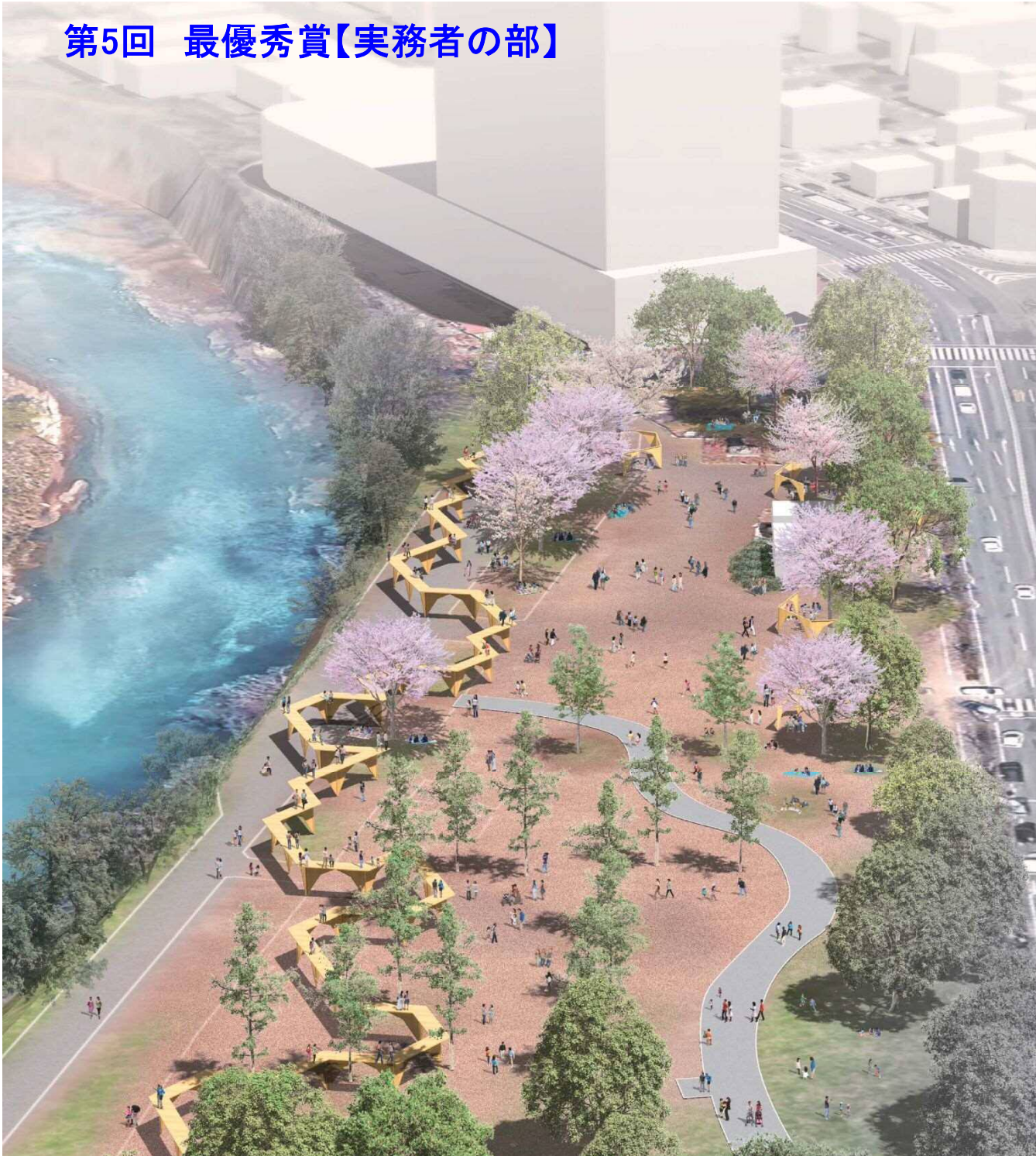


# 第5回 最優秀賞【実務者の部】

# タワムレ

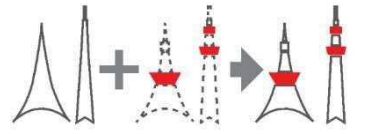


## 0-1. 象徴性・中心性を持つタワー



「タワー」はそれ自身が自立性の高い閉じた形式であり、合理的形態である故、象徴性や中心性を持つ。

## 0-2. タワーと展望(開く)



「展望タワー」とは、タワーがその高さ故、展望(開けた)機能を有することが多い。  
ex. 東京タワー=電波塔+展望

## 0-3. 都市公園の特性について



都市公園は「憩い」「歩行空間」「祝祭」「防災」など、多様なシーンと変化を受け入れる「冗長性のある空間」であると言える。

## 0-4. 都市公園に立つ展望タワーとは?

# PARK+?TOWER

果たして、都市公園に象徴性・中心性を持つ閉じたタワーが必要だろうか。いま、都市公園にたつ、開かれたタワーの在り方を問う。

## 1. 変化に対応する仮設性と可変性を持つタワー

「多様な視点」「可変性」「仮設性」の3つを軸に都市公園に必要とされるタワーを提案する。

- 多様な視点を持つ展望性
- 変化に対応する冗長性ある形態
- 機能を阻害しない仮設としてのあり方

## 2-1. 都市に新たな視点を挿入する公園との関係



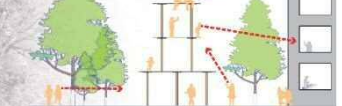
大きな木の枝葉に直接触れられる距離感

## 自然との関係



川の存在を再認識出来る視点

## まちとの様々な関係



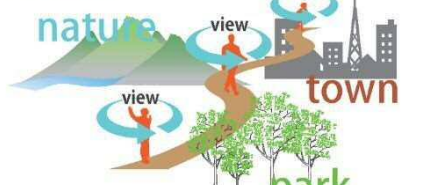
公園からまちに飛び出ることによって場所にとられない新しい視点と新たな気付きを与えてくれる

## 2-2. 都市に呼応する多様な視点を挿入する閉じたタワー



限定的な視点を与え変化の少ない一面だけを見せる

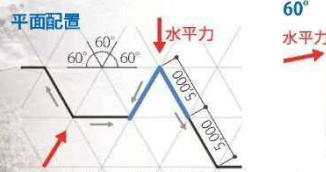
## 開かれたタワー



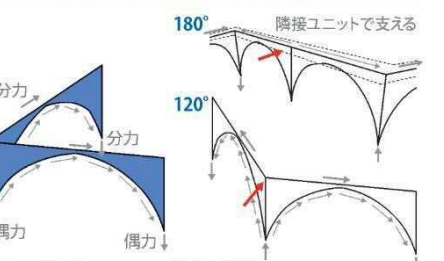
視点が変化することで、都市の多様な側面を見ることが出来る

## 3. 多様性に呼応する構造と形態

角度を振って連続配置したフレームにより多様な視点を獲得する。



正三角形グリッドで規格化する



水平力に対し各フレームの偶力で抵抗する

## 4. 仮設性を実現する木造アーチトラス構造

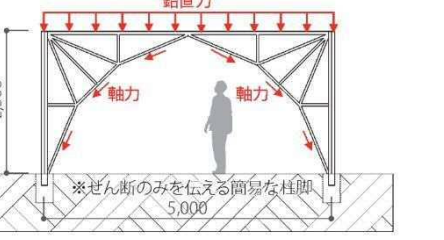
### 1 仮設性を実現する架構



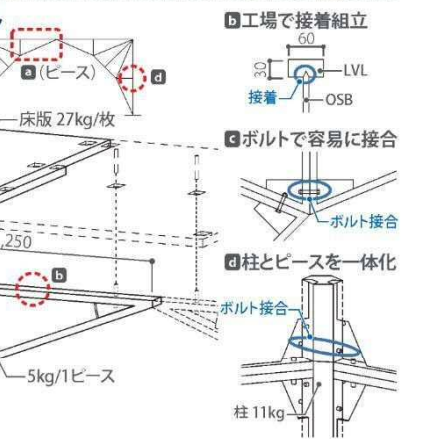
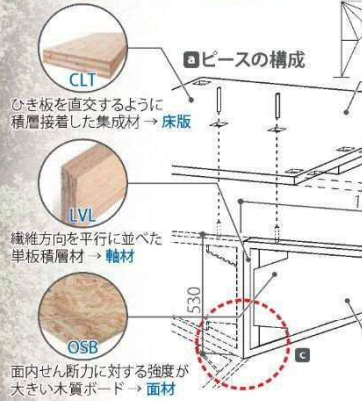
△簡易な柱脚→ピン  
水平加力時の応力状態から形状を決定

### 2 木造による軽量化

### 3 木造アーチトラス構造による力の流れ

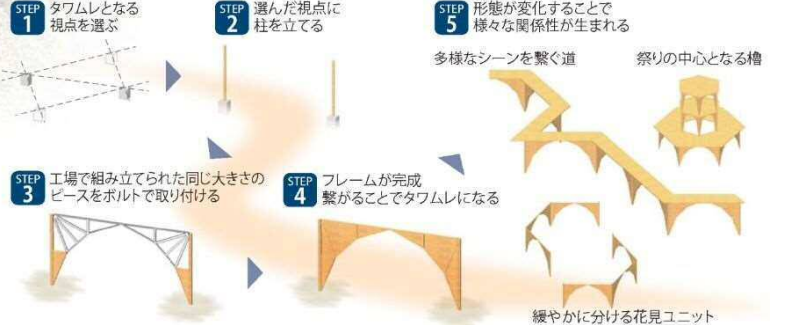


## 5. 木造アーチトラス構造のディテール



## 6. タワムレの作り方

新しい視点を自ら選び多様な関係性を生むタワムレ



日常風景:タワムレの上から

祝祭風景:機会と変化するタワムレ

緩やかに分ける花見ユニット